

平成29年度

第1回 理事会 議案書

日 時 平成29年5月25日(木)午後4時30分～

場 所 京都東急ホテル 2F 雅の間

京都市下京区堀川通五条下ル柿本町 580



公益
財団法人

日本電信電話ユーザ協会

京 都 協 会

次 第

1. 開 会

2. 議長選出

3. 議 事

【第1号議案】 ①平成28年度事業活動報告
②平成28年度収支決算報告
③平成28年度会計監査報告

【第2号議案】 役員の人事(変更)について

【第3号議案】 ①平成29年度事業活動計画(案)
②平成29年度収支予算(案)

【第4号議案】 会則の一部改正について(案)

【その他】

4. 議長解任

5. 閉 会

【第1号議案】

平成28年度 事業活動報告

平成28年度事業計画に基づき、役員、会員企業及び関係各位のご理解ご支援をいただき、「会員サービスの充実」「協会活動の活性化」「会員の増強」を柱に、京都支部各協会・協会本部等と緊密な連携のもと各種事業を推進してまいりました。

具体的な実施状況は以下の通りです。

1. テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話対応コンクール

各企業の社員の電話対応と対応技能のレベルアップを通じて、顧客満足経営の推進を図るための人材育成を目的として毎年実施しています。

参加者は、毎年設定される競技問題に取り組み、電話対応サービスの技能を競い合います。

項目	実施月日	実施場所	事業所数／参加人数
京都1次予選会(録音方式)	7月4日(月)～ 7月13日(水)	* 職場に居ながら方式	28社 159名
京都2次予選会(集合方式)	9月6日(火)	京都テレサ	26社 53名
京都府大会(集合方式)	10月18日(火)	ハートピア京都	17社 25名 内、3名当日辞退
全国大会(集合方式)	11月18日(金)	NHK大阪ホール	1社 1名

<京都2次予選以降の実施状況>

■ 電話対応コンクール 京都2次予選 審査員

事業所名・役職名	氏名
有限会社ビジネスエイド 研修企画部長	荒木 博美
シャープ株式会社 副参事	橋本 美詠子
mm.ユアーズ 代表	吉見 さつき

■電話対応コンクール 京都2次予選 結果(京都府大会出場者)

(競技順)

参加事業所名	氏名
株式会社NTTマーケティングアクト関西支店関西コンサルティングセンタ(京都)	川地 鮎
株式会社八代目儀兵衛	白川 宙祈
SMBC 日興証券	清水 幸子
株式会社京都通販	中村 文乃
株式会社 ワコール	川崎 由香
NTT ビジネスソリューションズ 京都第二ビジネス営業部	坂上 紘康
互応化学工業株式会社	井上 綾子
NTT マーケティングアクト 関西支店	榎本 しづ江
NTTフィールドテクノ 関西支店	朝日 信弥
株式会社ディンプル	荒 優美子
ダイキン工業 株式会社	山岸 久人
NTTフィールドテクノ 関西支店	丸下 精一郎
ムラテック販売株式会社 西日本インフォメーションセンター	小林 陽子
株式会社ジュピターテレコム神戸カスタマーセンター	辻谷 有香
株式会社 ニッセン	安藤 利恵
株式会社ジュピターテレコム神戸カスタマーセンター	中村 祐美子
ニッセン・ジー・イー・クレジット株式会社	遠藤 真貴子
NTTフィールドテクノ 関西支店	岡本 圭悟
NTTフィールドテクノ 関西支店	工藤 美香
NTT マーケティングアクト 関西支店	多田 真紀子
NTTフィールドテクノ 関西支店	谷本 麻里子
(株)Kamogawa	松本 ますみ
ダイキン工業 株式会社	浦部 浩司
佐川急便 京都営業所	高橋 綾乃
ダイキン工業 株式会社	山本 琴未

■電話対応コンクール 京都府大会 審査員

事業所名・役職名	氏名
株式会社JBMコンサルタント 代表取締役社長	玉本 美砂子
有限会社ビジネスエイド 研修企画部長	荒木 博美
com. 企画 代表	小堀 恭子
mm.ユアーズ 代表	吉見 さつき

■電話応対コンクール 京都府大会 結果

順位	参加事業所名	氏名
最優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	丸下 精一郎
優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	岡本 圭悟
優良賞	株式会社ジュピターテレコム関西カスタマーセンター	中村 祐美子
優良賞	SMBC日興証券株式会社	清水 幸子
優良賞	ダイキン工業株式会社	山岸 久人
優良賞	株式会社NTTフィールドテクノ 関西支店	朝日 信弥
NTT 賞	ダイキン工業株式会社	山本 琴未
NTT 賞	株式会社NTTマーケティングアクト 関西支店	榎本 しづ江
NTT 賞	株式会社NTTフィールドテクノ 関西支店	工藤 美香
当日賞	株式会社京都通販	中村 文乃
審査委員特別賞 (荒木)	日東精工株式会社	稲葉 紘平
審査委員特別賞 (吉見)	株式会社ニッセン	安藤 利恵
審査委員特別賞 (小堀)	株式会社八代目儀兵衛	白川 宙祈

■電話応対コンクール 全国大会 結果

成績	参加事業所名	氏名
優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	丸下 精一郎

(2)企業電話応対コンテスト

ユーザ協会本部が運営を統括しているもので、エントリー頂いた職場・事業所に合わせて設定したスクリプトに基づき、コンテスト専門スタッフが仮のお客様となって、予告なしに電話をかけ、その応答模様をテープに録音し、複数の審査員で審査をする形式で実施しました。

京都支部 参加企業1社

医療法人恵心会 京都武田病院 様

<参考>全国参加事業所 業種部門別内訳

業種部門名	参加事業所数
商業・金融部門	144
工業・公益部門	35
サービス部門	133
コールセンター等電話応対専門部門	146
合計	458

(3)電話対応技能検定(もしもし検定)

電話対応のエキスパートとして即戦力になり得る社内指導者の育成を目的とした検定制度で、平成 28 年度については、実施総回数は減少したが、受験者総数は増加となった。

項目	実施月	受験事業所数／ 受験人数	合格者数	合格率	備考
1級 研修会・検定試験	10月	5社 5名	3名	60%	
2級 研修会・検定試験	6月	1社 1名	1名	100%	
	12月	7社 10名	4名	40%	
3級 研修会・検定試験	7月	1社 1名	1名	100%	
	9月	4社 8名 (2社 3名)	7名 (3名)	88% (100%)	()内4級合格者再掲
	11月	10社 13名 (2社 3名)	8名 (3名)	62% (100%)	()内4級合格者再掲
4級 検定試験	5月	2社 5名	5名	100%	大阪支部で実施
	7月	3社 10名	9名	90%	
	8月	1社 25名	19名	76%	特例実施 セコム(株)
	9月	8社 10名	7名	70%	
	11月	7社 22名	17名	77%	内、2社出張実施
	12月	3社 3名	1名	33%	奈良支部の依頼 (1名当日欠席)
	2月	1社 5名	5名	100%	出張実施
計	13回	53社 118名	87名	74%	

(4)電話対応診断

電話対応の専門家が参加企業の電話対応レベルを客観的に数値化・診断し、アドバイスも含め報告します。

実施日	診断内容	事業所数／ 参加人数	診断実施者	備考
6月16・17日	顧客満足度向上対策	6社38名	(株)オフィスフロゾン 代表取締役社長 藤島久美子 氏	
7月13・14日		8社36名		
8月10日		1社 5名		

(5) 電話応対・ビジネスマナー研修等

企業人・社会人としての心構え、ビジネスマンとしての接遇・接客・言葉使い、お客様からのクレームに対する応対及び電話応対コンクールでの入賞を目的とした研修を実施。

項目	実施月日	実施場所	講師等	事業所数／参加人数	備考
フレッシュ社員等 ビジネスマナー研修	4月4日(月) 5日(火) 7日(木)	京都JA会館	com. 企画 小堀 恭子氏	11社38名	
吉忠マネキン様新入社員研修	4月4日(月)	吉忠マネキン	mm. ユアーズ 吉見 さつき氏	21名	
電話応対コンクール事前対策セミナー	6月3日(金)	京都JA会館	(株)JBMコンサル タント 玉本美砂子氏	29社66名	
クレームに活かすアンガーマネジメントとクレーム応対研修	7月21日(木)	京都テルサ	com. 企画 小堀 恭子氏	4社11名	
電話応対コンクール京都府大会出場者ステップアップ実践研修	9月30日(金)	京都テルサ	com. 企画 小堀 恭子 mm. ユアーズ 吉見 さつき氏	27名 (京都20・ 北京都7)	新たに実施
電話応対コンクール全国大会出場者ステップアップ研修	10月30日(日)	京都テルサ	(有)ビジネスエイド 林 千代美氏 com. 企画 小堀 恭子氏	3名 *各支部1 名	滋賀支部・奈良支部との合同事業

(6) 講師紹介

全国290名以上の豊富な協会契約講師陣の中から、新入社員教育・コールセンター教育等、電話応対教育に関する講師をご要望に沿って紹介します。

紹介先事業所名	講師	実施月日	実施内容
小倉山荘様	mm. ユアーズ 吉見 さつき	9月5日(月)	電話応対の基本演習講座(初級) 20名
小倉山荘様	mm. ユアーズ 吉見 さつき	9月9日(金)	電話応対の基本演習講座(中級・ 上級) 20名
JA 京都中央会様	(株)オフィスフロレン 中 可子	10月20日(木)・21日(金)	平成28年度新規採用職員フォロー 研修 80名
(株)三笑堂様	(株)オフィスフロレン 藤島久美子	3月9日(木)	電話応対等研修30名
JA 京都中央会様	(株)オフィスフロレン 中 可子	3月14日(火)・21日(火)	平成29年度新規採用職員研修 90名

2. ICT活用推進事業

(1)ICT活用推進事業については、「セキュリティ」、「ワークスタイル変革」、「ビジネスWi-Fi」、「IoTをはじめとした最新のICT動向」等を主要なテーマとして、企業が抱える課題について、ICTサービスの活用により解決する実例を盛り込んだセミナーを開催しました。

項目・テーマ	実施月日	実施場所	講師等	事業所数／参加人数	備考
ワークスタイル変革	12月13日 (火)	京都市勧業館 みやこめっせ	カナリア(株)、 クロネコキューブ(株)、 メカゴリラ(株)、 ウズラ(株) 各社代表取締役 岡田 充弘氏	24社68名	NTT京都支店 スマートNコレ との連携事業
Wi-Fi 環境整備による 「おもてなし」			NTTビジネスソリューションズ(株)関西支店 京都第二ビジネス営業部 ネットワーク SE 担当部長 寺西 達哉氏		

(2)ICTに関する情報発信については、ホームページ、テレコムフォーラム誌、メールマガジンを活用し、ICTを事業発展に役立てた実例を紹介する等、会員及び情報通信サービス利用者にお役立ていただける情報を発信しました。

3. 「京都支部ニュース」の発行

各種事業のご案内・事業実施模様・会員様のご紹介・様々なご意見の掲載、事務局と会員様間及び会員様相互間のコミュニケーションツールとして「京都支部ニュース」を発行し、テレコムフォーラム誌に同封し会員様へお届けしました。

※平成28年度から毎月発行

4. その他

各種セミナー・講演会

項目・テーマ	実施月日	実施場所	講師等	事業所数／参加人数	備考
あくなき挑戦	12月13日 (火)	京都市勧業館 みやこめっせ	スポーツコメンテーター 森末 慎二氏	24社68名	NTT京都支店 スマートNコレ との連携事業

5. 会議等

項目	実施月日	実施場所	出欠状況	議案内容
第1回 理事会	5月19日(木)	ハイアット リージェンシー 京都	役員数 18名 出席 14名 委任状 4名	平成27年度 事業活動報告、収支決算報告、会計監 査報告、役員の変更・新役員の選任 平成28年度 事業活動計画(案)、収支予算(案)
第2回 理事会	12月5日(月)	ホテル グランヴィア京都	役員数 18名 出席 14名 委任状 4名	平成28年度 事業活動中間報告、役員の変更

6. 会員の状況

地区	平成27年度末	入会数	退会数	増減	平成28年度末
京都協会	708	21	69	▲48	660
北京都協会	241	21	14	7	248
合計	949	42	83	▲41	908

* 北京都協会は参考値

【第1号議案の②】

平成28年度収支決算報告書

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

勘定科目			決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A-B)
大科目	中科目	小科目			
会費収入			3,301,500	4,160,000	▲ 858,500
事業収入			1,737,520	1,950,000	▲ 212,480
	電話応対競技会		406,000	400,000	6,000
		業務提携	400,000	400,000	0
		その他	6,000	0	6,000
	セミナー等(公1)		567,334	480,000	87,334
		業務提携	265,815	230,000	35,815
		その他	301,519	250,000	51,519
	セミナー等(公2)		0	200,000	▲ 200,000
		業務提携	0	200,000	▲ 200,000
	セミナー等(その他)		764,186	690,000	74,186
		業務提携	764,186	600,000	164,186
		その他	0	90,000	▲ 90,000
	施設見学会		0	90,000	▲ 90,000
		その他	0	90,000	▲ 90,000
	通信教育訓練		0	90,000	▲ 90,000
		その他	0	90,000	▲ 90,000
業務提携			160,700	0	160,700
雑収入			4	500	▲ 496
	受取利息		4	500	▲ 496
当期収入合計(a)			5,199,724	6,110,500	▲ 910,776
前期よりの繰越額			920,186	920,186	0
収入合計(b)			6,119,910	7,030,686	▲ 910,776

【支出の部】

(単位：円)

勘定科目			決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A-B)
大科目	中科目	小科目			
事業費支出			2,497,681	3,243,000	▲ 745,319
	電話応対競技会		774,138	850,000	▲ 75,862
	セミナー(公1)		489,875	600,000	▲ 110,125
	セミナー(公2)		0	200,000	▲ 200,000
	セミナー(その他)		710,168	750,000	▲ 39,832
	施設見学会		0	300,000	▲ 300,000
	通信教育訓練		233,300	243,000	▲ 9,700
	組織強化		290,200	300,000	▲ 9,800
管理費支出			2,390,680	2,230,948	159,732
	会議費		370,913	340,000	30,913
	諸経費		1,855,819	1,727,000	128,819
		通信運搬費	569,454	500,000	69,454
		備品・消耗品費	236,371	200,000	36,371
		修繕費支出	0	10,000	▲ 10,000
		建物賃借料	59,532	0	59,532
		機器等リース料	926,180	900,000	26,180
		委託費	18,504	0	18,504
		会費等負担金	45,778	36,000	9,778
		租税公課	0	1,000	▲ 1,000
		その他の経費	0	80,000	▲ 80,000
	減価償却費		163,948	163,948	0
		什器備品償却費	38,944	38,944	0
		その他資産償却費	125,004	125,004	0
表彰費支出			0	0	0
内部取引支出			871,057	1,050,000	▲ 178,943
	上部費支出		669,036	750,000	▲ 80,964
	法人税分担支出				0
	消費税分担支出		202,021	300,000	▲ 97,979
当期支出合計(c)			5,759,418	6,523,948	▲ 764,530
当期収支差額(a)-(c)			▲ 559,694	▲ 413,448	▲ 146,246
次期繰越収支差額(b)-(c)			360,492	506,738	▲ 146,246

【第1号議案の③】

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
京都協会

会 長 立石 義雄 様


監 査 報 告 書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会京都協会の平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）における業務及び会計について、監査の結果すべて適切と認めたことを報告いたします。

平成 29 年 5 月 15 日

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
京都協会

監 事 田 中 伸 明 

監 事 堀之内朝広 

【第2号議案】

役員の人事(変更)

1. 会長代行

事業所名	新	旧
京都商工会議所	稲垣 繁博	山下 徹朗

2. 理事

事業所名	新	旧
京都府庁	玉木 利忠	上林 秀行
京都市役所	西川 千嘉子	武田 淳

3. 監事

事業所名	新	旧
株式会社ワコール	堀之内 朝広	小林 正治

平成29年度 事業活動計画(案)

平成28年度の事業運営に関して、テレコミュニケーション教育事業については、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定、電話対応研修等を実施し、参加企業の電話対応品質の向上及び参加者のスキルアップ等、顧客満足経営を推進する企業の人材育成を支援しました。

平成29年度もより多くの企業にお役立ていただくために、引き続き各事業への参加拡大に向けて取り組むとともに、会員等のご意見・ご要望を踏まえて事業内容の充実を図ります。

ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者向けに、中小企業の課題解決に資する内容のセミナーや講習会等を開催するとともに、総務省施策である地域創生を目的としたセミナーとの連携を図りました。平成29年度も引き続き、ICTセミナー等を企画し、会員及び情報通信サービス利用者にとってお役立ていただける事業を展開します。

また、ユーザ協会の活動内容を広く周知するために、ホームページやテレコムフォーラム誌を活用し、電話対応教育に対する各企業の取り組みやICTを事業発展に役立てた事例等の情報を発信しました。

平成29年度も引き続き、電話対応教育及びICT活用に役立つ情報をお届けします。

I 基本方針

テレコミュニケーション教育事業については、各事業の内容を一層充実させるとともに、より多くの方に活用いただけるように参加者の拡大に取り組みます。

また、ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者のニーズに応える新たなコンテンツを盛り込む等、内容を充実させ、セミナー、情報媒体等を通じて情報発信を行います。

II 具体的な取り組み

1. テレコミュニケーション教育事業

- (1) 電話対応コンクールについては、未参加企業・事業所への提案活動を推進し、参加者及び参加事業所の拡大を図ります。
- (2) 企業電話対応コンテストについては、あらゆる機会を活用した周知活動を行うとともに、きめ細かな参加勸奨等により更なる参加企業・事業所を拡大していきます。
- (3) 電話対応技能検定については、4級資格をトリガーに検定事業の知名度向上及び普及拡大に向けた取り組みを更に推進します。
- (4) 電話対応・ビジネスマナー等研修については、コンクール・コンテスト・検定との連動を図るとともに、各商工会議所、商工会、各種団体、情報通信事業者等とのタイアップによる参加企業・事業所の拡大を図っていきます。

【電話対応・ビジネスマナー等に関する主な事業活動】

事業区分	実施計画概要	予定時期
電話対応・ビジネスマナー研修	<p>1. フレッシュ社員等ビジネスマナー研修 企業・事業所等の新入社員・中堅社員を対象に、日常業務に役立つ実践研修として、ビジネス電話対応や顧客対応に関する基本マナー及び簡単なプレゼンテーション技法等について指導。</p> <p>2. ビジネスマナーフォローアップ研修 「フレッシュ社員等ビジネスマナー研修」を受講された方や入社後概ね3年以内の方を対象に、思い出し研修としてビジネスマナー・電話対応の基本をロールプレイングを中心に指導。</p> <p>3. クレーム対応研修 お客様等の心理状態を理解し適切なクレーム対応・話し方・言葉使い等を指導。</p>	<p>4月(実施済) 8社 30名</p> <p>10～11月</p> <p>7月</p>
電話対応コンクール	<p>1. 電話対応コンクール京都協会予選 全国統一問題模擬対応による全国大会出場、電話対応日本一をめざしたコンクール予選。 (1)1次予選 職場に居ながら方式 (2)2次予選 集合方式 <京都テルサ></p> <p>2. 電話対応コンクール京都府大会(京都支部主催) <ハートピア京都(京都市)></p> <p>3. 第56回電話対応コンクール全国大会(本部主催) <りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館(新潟市)></p>	<p>7月4日～ 7月13日 8月28日</p> <p>10月6日</p> <p>11月17日</p>

事業区分	実施計画概要	予定時期
電話対応コンクール 事前対策セミナー	<p>電話対応コンクール出場予定者等を対象に、コンクール問題の傾向と対策等について、ポイント・心構え等を解説。</p> <p>講師：(株)JBMコンサルタント 代表取締役社長 玉本 美砂子 氏</p> <p>場所：キャンパスプラザ京都</p>	6月2日
京都府大会直前スキルアップ実践研修	<p>2次予選を通過し京都府大会に出場する方々を対象に、対応技能のスキルアップを図る。</p> <p>講師：全国大会又は京都府大会審査委員経験講師を予定</p> <p>場所：未定</p>	9月下旬
全国大会出場者ステップアップ研修	<p>対応技能の更なる向上を図り、全国大会での上位入賞を目標に、滋賀支部・奈良支部と合同で実施。</p> <p>講師：全国大会審査委員経験講師を予定</p> <p>場所：未定</p>	10月下旬
企業電話対応コンテスト (本部事業)	<p>企業の皆様にCS向上推進に役立てていただくため、ユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客さま」となって、申し込み企業へ予告なしに電話し、その際の対応者の電話対応レベルを客観的に診断評価し改善点等をフィードバック。</p> <p>結果発表及び表彰は、電話対応コンクール全国大会会場において実施。</p>	<p>申込受付 6月1日～ 7月20日 診断実施 7月下旬～ 9月中旬</p>
電話対応診断	<p>京都協会独自問題により対応者の電話対応レベルを診断評価し、改善点等をフィードバック。</p>	6月上旬～ 7月中旬
電話対応技能検定 (もしもし検定)	<p>1. 検定1級・2級・3級 事前講習+筆記試験+実技試験 *4級合格者が3級受検の場合は、筆記試験免除 及び講習の約半分が免除</p> <p>2. 検定4級 筆記試験のみ ※企業様等の要請により出前方式でも実施</p>	<p>1級：10月 2級：6・12月 3級、4級：5・7・ 9・11月</p>

2. ICT活用推進事業

(1)ICT活用推進事業については、「セキュリティ」、「ワークスタイル変革」、「ビジネスWi-Fi」、「IoTをはじめとした最新のICT動向」などを主要なテーマとして、企業が抱える課題について、ICTサービスの活用による実例を盛り込んだセミナーを企画するとともに、有用なコンテンツを保有する事業者と連携する等、多様なセミナーを開催します。

また、新たな取り組みとして、標的型攻撃メールに対応する訓練の提供、ホームページ上でのセミナー動画の配信等を行います。

なお、セミナーの参加者募集にあたっては、各地域の商工会議所、情報通信事業者等と連携を図ります。

(2)ICTに関する情報発信については、ホームページ、テレコムフォーラム誌、メールマガジンを活用し、最新の情報を盛り込む等、内容を充実させ会員及び情報サービス利用者へ有用な情報を発信します。

【ICTに関する主な事業活動】

事業区分	実施計画概要	予定時期
セミナーの開催	1. 情報通信事業者と連携したセミナー 情報通信事業者が開催するイベント等と同時に、有識者・著名人等を招いた講演会を開催し、集客拡大を図るとともに今後の協会事業への参画(新規入会)を勧奨。	6月、2月
	2. 最新情報通信セミナー 情報通信事業者を講師として、情報通信の最新事情・情報セキュリティ対策、Wi-Fi、IoT等の活用によるワークスタイルの変革等をテーマにセミナーを開催。	年間

3. 会員サービスの充実

(1)会員の声を聴きながら協会の事業内容を改善するとともに、積極的な事業紹介活動を行い、新規会員獲得に取り組みます。

(2)新規会員入会促進に向け新たな会員特典等メニューの検討を上部組織と連携し取り組みます。

(3)近畿各支部と連携したイベントの開催により、会員の皆様にとって更に有益のある参加しやすい事業の企画運営に取り組みます。

(4)各種研修やセミナー情報については、ホームページ・京都支部ニュース等を通じてタイムリーに発信するとともに、申込受付のWebシステム化等により更なる会員サービス向上を推し進めて参ります。

4. 協会の事業基盤の充実

平成28年度に導入したグループウェア、共有サーバー等を活用し、業務の標準化・効率化及びセキュリティの強化を更に推進します。

5. 定例諸会議及び日常諸活動

事業区分	実施計画概要	予定時期
諸会議等	1. 第1回理事会 2. 第2回理事会	5月25日 12月上旬予定
広報活動等	1. 情報誌「テレコムフォーラム」の配布 2. 「支部ニュース」の発行 事業活動等のタイムリーな情報発信及び会員相互間のコミュニケーションツールとして内容の充実を図る。 3. ホームページの充実 各種事業の案内・参加申込受付を始め、様々なコンテンツの掲載など、より見やすく充実を図る。 4. 「ゆ～協メルマガ」による情報発信 協会本部が隔週水曜日に配信するメールマガジン。 最新のICT関連情報、電話対応に役立つ情報、また、耳よりの情報を発信。	毎月 毎月 通年 通年
会員増強活動	1. 会員・役員及び後援企業のご理解とご支援を頂きながら会員増強に向けた諸活動を展開します。 また、各種セミナー開催機会を捉えた入会勧奨に積極的に取り組みます。 2. 全ての事業について会員のみでなく、ホームページの活用や各種事業を通じ広く一般の方々を対象に、ユーザ協会入会のメリットを積極的にPRし、併せて入会勧奨を実施します。 3. NTT電話帳広告会社との取次委託契約(本部)をトリガーとした会員獲得及び退会防止を図ります。	通年 随時 通年

【第3号議案の②】

平成29年度収支予算(案)

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

勘定科目			平成29年度 予算額(A)	平成28年度 予算額	平成28年度 決算額(B)	差引増減額 (A)-(B)
大科目	中科目	小科目				
会費収入			3,550,000	4,160,000	3,301,500	248,500
事業収入			2,075,000	1,950,000	1,737,520	337,480
	電話対応競技会		750,000	400,000	406,000	344,000
		業務提携	650,000	400,000	400,000	250,000
		その他	100,000	0	6,000	94,000
	セミナー等(公1)		430,000	480,000	567,334	▲137,334
		業務提携	200,000	230,000	265,815	▲65,815
		その他	230,000	250,000	301,519	▲71,519
	セミナー等(公2)		200,000	200,000	0	200,000
		業務提携	200,000	200,000	0	200,000
	セミナー等(その他)		590,000	690,000	764,186	▲174,186
		業務提携	500,000	600,000	764,186	▲264,186
		その他	90,000	90,000	0	90,000
	施設見学会		0	90,000	0	0
		その他	0	90,000	0	0
	通信教育訓練		105,000	90,000	0	105,000
		その他	105,000	90,000	0	105,000
業務提携			0	0	160,700	▲160,700
雑収入			5	500	4	1
	受取利息		5	500	4	1
当期収入合計(a)			5,625,005	6,110,500	5,199,724	425,281
前期よりの繰越額			360,492	920,186	920,186	▲559,694
収入合計(b)			5,985,497	7,030,686	6,119,910	▲134,413

【支出の部】

(単位：円)

勘定科目			平成29年度 予算額(A)	平成28年度 予算額	平成28年度 決算額(B)	差引増減額 (A)-(B)
大科目	中科目	小科目				
事業費支出			2,766,000	3,243,000	2,497,681	268,319
	電話対応競技会		900,000	850,000	774,138	125,862
	セミナー(公1)		400,000	600,000	489,875	▲89,875
	セミナー(公2)		200,000	200,000	0	200,000
	セミナー(その他)		750,000	750,000	710,168	39,832
	施設見学会		0	300,000	0	0
	通信教育訓練		216,000	243,000	233,300	▲17,300
	組織強化		300,000	300,000	290,200	9,800
管理費支出			1,763,476	2,230,948	2,390,680	▲627,204
	会議費		340,000	340,000	370,913	▲30,913
	諸経費		1,384,532	1,727,000	1,855,819	▲471,287
		通信運搬費	500,000	500,000	569,454	▲69,454
		備品・消耗品費	60,000	200,000	236,371	▲176,371
		修繕費支出	10,000	10,000	0	10,000
		建物賃借料	59,532	0	59,532	0
		機器等リース料	640,000	900,000	926,180	▲286,180
		委託費	20,000	0	18,504	1,496
		会費等負担金	45,000	36,000	45,778	▲778
		租税公課	0	1,000	0	0
		その他の経費	50,000	80,000	0	50,000
	減価償却費		38,944	163,948	163,948	▲125,004
		什器備品償却費	38,944	38,944	38,944	0
		その他資産償却費		125,004	125,004	▲125,004
表彰費支出			0	0	0	0
内部取引支出			960,000	1,050,000	871,057	88,943
	上部費支出		750,000	750,000	669,036	80,964
	消費税分担支出		210,000	300,000	202,021	7,979
当期支出合計(c)			5,489,476	6,523,948	5,759,418	▲269,942
当期収支差額(a)-(c)			135,529	▲413,448	▲559,694	695,223
次期繰越収支差額(b)-(c)			496,021	506,738	360,492	135,529

会則の一部改正について(案)

改正日：平成29年5月25日

下記のとおり、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会京都協会会則を改正するものとする。

(改正前)

第2章 会員

(会費)

第7条 会員は別に定める基準により会費を納入するものとする。

(1)通常会員 年額 6,000円

(2)賛助会員 年額 20,000円

(改正後)

第2章 会員

(会費)

第7条 会員は別に定める基準により会費を納入するものとする。

(1)通常会員 年額 6,000円(個人会員 3,000円)

(2)賛助会員 年額 20,000円

- 2 年度途中の入会については、次に定める算定により会費を納入するものとする。
(算定方法) 会費年額 ÷ 12ヶ月 × 残月数(入会月を含む)